

タスクフォース（TF）の設置について

1. 趣旨

検討される燃料油の需要・供給についての将来見通し、両業界の対応コストへの影響の把握、他国の燃料油規制対応に関する情報収集等を実施するにあたって、技術的かつ詳細な事項を検討するため、タスクフォース（TF）を設置する。

2. 構成メンバー

国土交通省海事局

経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部

付託事項に応じた関係者

3. 付託事項

TFは、次の作業を行い、連絡調整会議に報告する。

- ① 現状の船用燃料油の国内需要量を把握するとともに、2020年の船用燃料油の需要量を全国及び地域別に推計する。
- ② 現状の製造能力による低硫黄燃料油の供給能力（地域性を含む）を把握するとともに、2020年の船用燃料油の供給量を推計する。
- ③ ①及び②で推計した需要量及び供給量をもとに、将来の低硫黄燃料油及び高硫黄C重油の需給見通しを推計する。
- ④ 燃料油規制に係る供給側、需要側それぞれの対応コストへ影響を及ぼす要因を整理・分析する。
- ⑤ 他国におけるSO_x規制対応に関する情報、船用燃料油の需給情勢や市況、原油価格等の情報を収集する。

（注1）①～④を比較評価し、実現の見込める需給見通しを策定する。

（注2）その他、随時、連絡調整会議の進捗状況に応じて、付託事項の追加があり得る。

（注3）今後、検討の進展に応じ、別途TFの設置もあり得る。